



# 未来を拓く！

令和元年5月17日発行  
学校便り  
長崎県立長崎鶴洋高等学校  
校長 道 渕 忠 之

## 遠足を行いました

平成31年度の遠足が4月26日（金）に行われました。

今年度は、新入生合宿が平行して実施されたため、2・3年生のみでの実施となりました。朝の集合時点では雨が降り、気温も下がったため実施が危ぶまれましたが、徐々に天候も回復し、お昼を過ぎる頃には絶好の遠足日和となりました。

現地に到着すると生徒会が企画した宝探しゲームが行われ、商品のお菓子を目指して、会場中を一生懸命探し歩いていました。その後、友人やクラスメイトと美味しく昼食を食べ、会話も弾んでいたようです。自由時間ではグラウンドでサッカーやバレーをしたり、先生方との交流もできたようで、笑顔いっぱいの時間となりました。

移動中は地域の方々に心温まるお声かけを多数していただきました。生徒も慣れない長距離の歩きで疲れもあったようですが、たくさんの元気をいただきました。ありがとうございました。



## 命の教育についての講話

長崎っ子の心を見つめる教育週間中、5月7日（火）に「被害者にも加害者にもならないために」を演題に、竹山和代先生と古川久美先生より講演をしていただきました。非行少年や被害者少年に関わってきた経験を通じて、その心情等を理解した上で、将来的に被害者にも加害者にもならないためにどう備えるべきかについてお話いただきました。また、いじめについても焦点をあて、学校現場でも加害者や被害者になることが十分あり、被害者になった際には一人で悩まずに誰かに相談することが大切であるということについてもお話いただきました。

《生徒の感想 抜粋》

◆命の教育講話を聞いて、被害者にも加害者にもならないためには、自分の行動に責任をもって行動できるようにならないといけないと思いました。相手の立場にたち、考えられるようになれば、自然といじめも無くなっていくと思いました。

◆「目に見える傷は治ってくるけど、心の傷はいつまでも治らない」という言葉が印象に残りました。今回の講話を聞いて、相手の気持ちをしっかりと考えながら、生活していきたいと思えます。



## 2年生 沿岸実習

2年1組の海洋技術類型（航海20名・機関12名）が海友丸で姉妹校である韓国の莞島（ワンド）水産高校を訪問し、その後、横浜・下関へ沿岸航海実習を行い無事に長崎に戻りました。船内では、船酔いと闘いだっただ生徒もいたようですが、下船した生徒たちの顔つきはたくましくなった様に見えます。親もとを離れた約20日間、船での生活はいかがだったのでしょうか。



## 新入生合宿

4月25日・26日の2日間、諫早青少年自然の家において新入生合宿を行いました。初日は、集団行動や校歌の練習を行いました。また、クラスごとにクラス目標をたて、発表会を行いました。2日目は、屋外オリエンテーリングを行いました。山の変わりやすい天候に戸惑いながらも、班で協力しあい集団行動の大切さを学んでいました。

《生徒の感想 抜粋》

- ◆1日目の集団行動では、最初は団結力がなくまとまっていっていませんでしたが、委員長などを中心に少しずつ協力しあい、本番では良い集団行動をすることができました。2日目のオリエンテーリングでは、悪天候で途中で中止になってしまったけど、途中まではしっかり協力して取り組むことができました。今後の高校生活にも今回学んだことを活かしていきたいです。
- ◆この2日間で合宿の目的である、「時間厳守」「あいさつ」「ルールを守る」「心と体を鍛える」「友情を深める」「思いやりの心を育てる」ということを意識して行動できました。この合宿で学んだことを、これから当たり前のようにして、学校生活などに活かしていきたいです。



### 5・6の予定



5月30日（木） 高総体代休  
5月31日（金） 高総体開会式（諫早）  
6月1日～7日（土～金） 県高総体

6月4日（火） 高総体代休  
6月6日（木） マグロ延縄実習 出港式  
6月24日～27日 第1回考査



〒850-0991  
長崎市末石町157番地1  
長崎県立長崎鶴洋高等学校

TEL 095-871-5675  
FAX 095-871-5488  
学校ホームページ <http://www2.news.ed.jp/section/kakuyo-h/>